

事業継続に求められるIBM i 向けソリューション活用セミナー

2011年3月に発生した東日本大震災により、津波、福島原発事故、計画停電など日本の多くの企業は今までにない経験をし、私たち日本人の意識に大きな変化をもたらしました。今後、中部・東海地域でも東海・東南海・南海地震を想定とした事業継続計画(BCP)を見直していく必要があるかと思われます。

本セミナーでは、IBM i (AS/400)の災害・障害対策と、事業継続上、欠かすことができない「帳票/伝票」に焦点を当て、帳票の生成・管理にとどまらず印刷出力やFAX・電子ファイルによる社外への配信をIBM i 上で実現させるご提案により、外部サーバーの分散管理を不要とし震災時にも業務を止めることなく、業務継続を実現できるHAソリューションとの連携利用をご紹介します。

貴社の事業継続を確実にするために、この機会をご活用いただければ幸いに存じます。



株式会社セイノー情報サービス



日 程	2012年3月2日(金)
時 間	14:30~17:00 (14:00受付開始)
会 場	日本アイ・ピー・エム株式会社 名古屋事業所 (定員: 25名)
主 催	株式会社アイエステクノポート
共 催	株式会社セイノー情報サービス
協 賛	日本アイ・ピー・エム株式会社
プログラム	
14:30~15:00	■ IBM i 搭載PowerSystemsの最新情報 日本アイ・ピー・エム株式会社 システム製品事業 パワー事業部 製品企画 システムズ&テクノロジー・エバンジェリスト
15:00~16:00	■ 事業継続対策ソリューションのご提案 どうやって、自社(IBM i)基幹システムに合う災害対策をやれというんだ! 汎用機からIBM i へのマイグレーションユーザーでもある自社ノウハウをご提案します。 株式会社セイノー情報サービス
16:00~16:10	■ 休憩
16:10~16:50	■ IBM i (AS/400)のPDF化・帳票設計から運用管理などの課題をトータルに改善! 帳票生成・出力・FAX・メール配信などをIBM i 上でオールインワンで実現するUT/400 株式会社アイエステクノポート
16:50~17:00	■ 質疑応答、アンケートご記入



【住所】

日本アイ・ピー・エム 名古屋事業所
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-1-1 十六銀行名古屋ビル

【電話番号】

052-954-3000 (IBMグループ番号案内)

【最寄駅】

市営地下鉄
 桜通線/鶴舞線 丸の内駅 5番出口 徒歩 3分
 桜通線/名城線 久屋大通駅 4番出口 徒歩 7分
 東山線/鶴舞線 伏見駅 東出口 徒歩 12分
 東山線/名城線 栄駅 1番出口 徒歩 15分

【お問い合わせ】

株式会社アイエステクノポート セミナー担当
 TEL : 03-5765-2501 FAX : 03-5765-2506
<http://www.istechnoport.co.jp>
 E-Mail : info@istechnoport.co.jp

セミナー申込URL <http://www.istechnoport.co.jp/seminar/index.html>

事業継続に求められるIBM i 向けソリューション活用セミナー 2012/03/02

- お申込みはインターネットが簡単です
(株式会社アイエステクノポートのサイトより
「セミナー/イベント」→「対象のセミナーをクリック」)

申込URL

<http://www.istechnoport.co.jp/seminar/index.html>

- FAXでのお申込みのお客様は以下にご記入の上、ご送信下さい
(複数名ご参加の場合は、コピーをしてお申込み下さい)

(FAX) 03-5765-2506

* 貴社名	
所属部署	
役職	
* ご氏名 (フリガナ)	フリガナ -----
* ご住所	〒
* e-mail	@
* お電話番号	
FAX番号	

■本セミナーをどちらでお知りになりましたか？

- ☐ アイエステクノポートからの案内
 ☐ セイノ-情報サービスからの案内
☐ 日本アイ・ビー・エムからの案内
 ☐ それ以外 ()

セミナーに関する個人情報取扱いについて

当社は、セミナー申込によりお客様の個人情報を取得し、以下の目的で利用することがあります。

- ・当社からのセミナー運営、製品またはサービスのご案内など
- ・主催/共催からのセミナー運営、製品またはサービスのご案内など

お申込書(フォーム)への署名は、個人情報の取扱いに関して上記の内容に同意された方のみお願い致します。